

アンケート調査票（市民向け）

札幌市医療に関する意識調査

I あなたご自身のことについておたずねします。

【1】性別

1. 男性
2. 女性

【2】年齢（平成21年1月末現在）

- | | | | |
|-----------|------------|------------|-----------|
| 1. 20～24歳 | 2. 25～29歳 | 3. 30～34歳 | 4. 35～39歳 |
| 5. 40～44歳 | 6. 45～49歳 | 7. 50～54歳 | 8. 55～59歳 |
| 9. 60～64歳 | 10. 65～69歳 | 11. 70～74歳 | 12. 75歳以上 |

【3】職業

- | | | | |
|-----------------|-----------|------------|--------|
| 1. 自営業 | 2. 家事手伝い | 3. 会社員・公務員 | 4. 自由業 |
| 5. パートタイム・アルバイト | 6. 主婦（主夫） | 7. 学生 | |
| 8. 無職 | 9. その他（ | | ） |

【4】家族構成

- | | | |
|---------|---------------|-----------------|
| 1. 夫婦のみ | 2. 二世帯世帯（親と子） | 3. 三世帯世帯（親と子と孫） |
| 4. 単身世帯 | 5. その他（ | ） |

【5】お住まい

- | | | | | |
|--------|--------|-------|--------|---------|
| 1. 中央区 | 2. 北区 | 3. 東区 | 4. 白石区 | 5. 厚別区 |
| 6. 豊平区 | 7. 清田区 | 8. 南区 | 9. 西区 | 10. 手稲区 |

【6】世帯年収

- | | | |
|----------------|----------------|------------------|
| 1. 200万円未満 | 2. 200～300万円未満 | 3. 300～400万円未満 |
| 4. 400～500万円未満 | 5. 500～600万円未満 | 6. 600～700万円未満 |
| 7. 700～800万円未満 | 8. 800～900万円未満 | 9. 900～1,000万円未満 |
| 10. 1,000万円以上 | | |

IV 医療に関する認識、札幌市の医療についておたずねします。

【1】あなたは健康や病気や医療に関する情報を主にどこから得ていますか。(○印はいくつでも)

1. テレビ、ラジオ、新聞
2. 雑誌、専門誌、単行本
3. 病院、診療所
4. 薬局、薬店
5. 家族、友人、知人
6. 保健所、保健センター
7. 市などの広報紙、パンフレット、ホームページ
8. インターネット
9. その他 ()
10. 特にない

【2】あなたが現在、医療について知りたい情報は何ですか。(○印はいくつでも)

1. 健康づくりや病気の予防に関すること
2. 自分や家族の病気や症状、その治療方法に関すること
3. 病気の治療に掛かる費用に関すること
4. 所在地・診療科・診療時間などの医療機関の基本的な情報
5. 医療機関・医師の対応できる疾患・専門分野に関すること
6. 医療機関・医師の診療実績・治療実績に関すること
7. 医療制度や医療提供体制に関すること
8. 緊急時の救急医療体制に関すること
9. 病後のリハビリ・アフターケアに関すること
10. その他 ()
11. 特にない

【3】あなたは、医療機関をどのような方法・手段で探しますか。(○印はいくつでも)

1. 自宅や勤務先から近い医療機関
2. 家族・知人・友人に聞く
3. 電話帳
4. 雑誌、専門情報誌、書籍（ランキング本など）
5. 保健所・保健センターなどに相談する
6. 保健所・保健センターなど公的機関が作成している広報誌
7. インターネット（市役所など自治体のホームページ）
8. インターネット（医師会など医療関係団体のホームページ）
9. その他 ()

【6】末期がんなどで回復の見込みがない患者に対する「終末期医療」についてうかがいます。

（ここでいう終末期とは「最善の医療を尽くしても、病状が進行性に悪化することを食い止められずに死期を迎えると判断される時期」をさします）

あなたご自身が終末期医療を受けるとすればどのような場所が理想だと思いますか。（○印はひとつだけ）

1. 自宅
2. 近所の医療機関
3. 高度な医療技術を持つ医療機関
4. ホスピスなどの緩和ケア施設
5. その他（具体的に _____）
6. わからない

【7】現在までにご家族を含むあなたの身近な方が終末期医療を受けることがありましたか。（○印はひとつだけ）

1. ある
2. ない
3. わからない

【8】あなたが、医療全般について課題と感じていることは何ですか。（○印はいくつでも）

1. 医療の技術（提供される医療技術）
2. 医療提供者の対応（コミュニケーションや診察時間）
3. 医療の安全性（医療事故など）
4. 効率性・利便性（待ち時間など）
5. 医療の体制（医師不足や連携体制など）
6. 情報の開示（病気や医療機関の情報など）
7. 快適性（施設の環境）
8. 国全体の医療費抑制策（国の医療費増大を抑える政策）
9. 国民の医療費負担（国民が負担する医療費）
10. 救急医療のコンビニ化
11. 休日・夜間の救急医療体制
12. その他（ _____）

【9】今後の、札幌市が行う医療の対策として、何を重視していくべきだと思いますか。この中から3つまでお選びください。

1. 健康づくり・病気の予防ができる体制を充実させる
2. かかりつけ医を持つための情報提供を充実させる
3. 訪問診療やホームヘルパー派遣など在宅医療を整備する
4. 地域の中心となる病院を整備する
5. 地域の診療所と大きな病院の連携によって医療機能の向上を図る
6. 医療機関の環境整備や管理体制を強化する
7. 夜間や休日の診療や救急医療体制を整備する
8. 医師・看護師など医療従事者を確保する
9. 高齢者などの入院施設や介護老人保健施設などを整備する
10. 高齢者や障がいをもつ方の自立のためのリハビリテーション医療体制を整備する
11. 心のケアや心の健康を保つための医療を整備する
12. 遺伝子治療などの先進医療を促進する
13. ホスピスなど終末期医療体制を整備する
14. その他（具体的に _____）

【10】その他、札幌市の医療に関するご意見などがありましたらお書きください。（自由記述）

お忙しいところ、ご協力いただき、誠にありがとうございました。
ご記入いただきました調査用紙は、同封の返信用封筒に入れて、
2月26日（木）までにポストにご投函ください。（切手を貼る必要はありません）